



高度救助隊が発隊しました

近年、全国各地で数十年に一度といわれる規模の地震や豪雨による河川の氾濫などの自然災害が頻発しています。

上尾市においても、いつどのような災害が発生するかわかりません。各地域での避難訓練の実施やリアルタイム映像共有システムを使った災害対応訓練を行うなど、どのような災害が発生しても、被害を最小限に抑えられるよう日々努めているところです。

そのような中、1月19日に上尾市消防本部で高度救助隊の発隊式を開催しました。この高度救助隊は、複雑多様化する大規模災害に対応するための車両や資機材を備え、専門的な技能を有する精鋭部隊です。

式典では、私と伊奈町長から隊員に高度救助隊の証である隊員章の授与を行い、隊長から発隊の決意表明がありました。また、式典後には訓練も公開され、隊員の迅速で的確な動きに大きな期待と頼もしさを感じました。

災害は起こらないに越したことはありませんが、いざという時には、この隊の活動により多くの皆さまを救えるよう、さらなる訓練に励み、市民の皆さまが安心して暮らしていくための強力な盾となることを願っています。



隊員章の授与をする畠山市長

市長 畠山 稔